令和８年度中野市観光振興審議会　会議録

日　時　　令和８年９月４日（金）午前 10 時 00 分～午前 10 時 30 分
会　場　　中野市役所 43 会議室
出席者　　（委員）４名
佐々木真、矢野浩、平井義高、小橋あかね
※２名所用にて欠席（沼田委員、三澤委員）
（事務局）４名
経済部長、商工観光課長、課長補佐兼観光交流係長、観光交流係

１　開　　会

本会議は、会議及び審議内容が中野市情報公開条例第７条第５号（審議・検討・協議に関する情報）に基づき原則「非公開」となります。現在検討段階にある答申案を審議するにあたり、意思決定の中立性を保ち、公正で自由な審議を行うため、市長へ答申を行うまでの間は非公開とするものでありますので、何卒ご理解をお願いいたします。

２　あいさつ　（経済部長）

開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。委員の皆様には、ご多用のところ中野市観光振興審議会にご出席いただき、心より御礼申し上げます。前回の第１回会議におきましては貴重なご意見をいただき、感謝申し上げます。本日の第２回会議につきましては、「観光・商業振興施設のあり方」に関していただいたご意見を反映した答申とするべく改めてご確認をいただき、最終的な答申を作成することを目的として開催させていただきました。本市の観光・商業振興施設が、今後の地域経済の活性化や持続可能なまちづくりにおいてどのような役割を果たしていくべきか、委員の皆様の専門的な知見と現場からの貴重なご意見を賜り、答申の取りまとめに向けた具体的なご議論を進めていただきたいと考えております。本日は限られた時間ではございますが、実りある審議となりますよう、委員の皆様から忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

３　観光・商業振興施設のあり方の答申案について

（会長）
それでは答申案の協議にうつります。まずお手元に用意しております、事務局案の説明をお願いいたします。

（事務局）
添付資料の説明（読み上げ）

三澤委員からの統合に関して賛成する旨の連絡があったことを共有。

（会長）
ただいま事務局からの説明がございましたが、お手元に前回の会議録もありますが、細かいご意見等も含め網羅されているのではないかと思われるが、どうか。

（委員）
統合について、また、答申案について問題ないと考えている。

【その他意見なし】

（会長）
特にご意見等ございませんので、これで協議事項を終了とさせていただきます。

４　その他

（会長）
次に「４　その他」について、事務局からありましたらお願いします。

（事務局）
最終的な答申案は会長と確認し、９月末から 10 月初旬を目途に会長から市長へ答申を行っていただく予定でおります。

（会長）
その他意見等なければこれで終了としたいと思います。

（事務局）
今回の答申案はご審議いただいたところですが、前回直接見ていただいた方もいらっしゃるので、こういう風になってほしい等のご意見等があれば伺いたい。

（委員）
東山の施設は景色もいいが、その後の利用方法は決まっているか。

（事務局）
一旦目的を持たない普通財産という扱いにはなるが、地域の歴史や文化に溶け込むような使い方ができないかということを含め、市として有効な活用策検討して参ります。

（委員）

土人形資料館の人形の数に驚いたところであるが、陣屋に展示する際は企画展として行うのか、全て展示するのか、選ぶ専門の人はいるか。

（事務局）

スペースが限られている面はあるので、テーマを絞って展示をしていくのが良いか、今のように一斉に並べる形が良いか、よりよく見える展示を考えていきたい。また、リピーターという観点からは、今のように一斉展示するよりも、展示内容の変更によって「また見に行きたい」と思っていただける施設づくりも重要であると考えており、指定管理者とも協議していきたいと思っている。

（委員）

市内の回遊を考えた時に、駅からの周遊も考えていけるといい。

（事務局）

観光に関しては小布施町、山ノ内町が隣にあり、市内だけでなく、大きい意味での地域の回遊にも拠点が必要になってくる。東山だと駅からはアクセスの問題があるが、まちなかとなることで回遊できるようになるのではないかと思う。例えば、土人形絵付けコンテストでも受け付け数はまちなか交流の家の方が多いことから東山はアクセス面に問題があることがわかる。

（会長）

他の意見はありますでしょうか。

【その他意見なし】

それではこれで第２回観光振興審議会を終了します。
ありがとうございました。

５　閉　　会

10：15 終了